

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年 7月 1日

札幌市長 様

提出者

住 所 札幌市北区麻生町4丁目12番8号

札真重機工業株式会社

氏 名 代表取締役 高橋 朋希

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 011-792-7131

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	札真重機工業株式会社
事業場の所在地	札幌市北区麻生町4丁目12番8号
計画期間	2024年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	解体工事業・建設工事業、とび・土工工事業・土木工事業・水道施設工事業
② 事業の規模	売上高 924,00万円 資本金 20,00万円
③ 従業員数	15名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類—収集運搬業者に委託—中間処理業者委託し、再生砕石として再資源化 木くず類—自社収集運搬及び収集運搬業者に委託—中間処理業者に委託し、燃料用チップとして再資源化 鉄くず類—現場にて分別し、再生処理業者へ売却—再利用

(日本工業規格 A列4番) 付

-6.7.-1



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

工事部長→各現場→(各現場代理人)→事務所 (集計・マニフェスト5年保管)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度（5年度）実績】			
① 現状		産業廃棄物の種類	がれき	木くず	
		排出量	8846.98 t	897.08 t	
(これまでに実施した取組)					
作業開始前の説明（現場） 種類別に分別収集する					
② 計画		【目標】			
		産業廃棄物の種類	がれき	木くず	
		排出量	12000.0 t	800.0 t	
		(今後実施する予定の取組)			
分別の徹底 リサイクル可能なものは再利用					

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状		(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
		建設リサイクル法の定める手順を遵守 分別解体→特定品目(木くず、コンクリート、ボード、鉄くず)は分別し、再資源化施設へ搬入委託処理
② 計画		(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
		建設リサイクル法の定める手順を遵守 分別解体→特定品目(木くず、コンクリート、ボード、鉄くず)は再資源化施設へ搬入委託処理 混合廃棄物についても、可能な限り分別する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（ 年度）実績】	
		産業廃棄物の種類	
① 現状		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t t
(これまでに実施した取組)			
該当なし			
		【目標】	
		産業廃棄物の種類	
② 計画		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t t
(今後実施する予定の取組)			
該当なし			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（ 年度）実績】	
		産業廃棄物の種類	
① 現状		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t t
自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量		t t	
(これまでに実施した取組)			
該当なし			
		【目標】	
		産業廃棄物の種類	
② 計画		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t t
自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量		t t	
(今後実施する予定の取組)			
該当なし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 年度）実績】			
① 現状			産業廃棄物の種類
			自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量
			t t
(これまでに実施した取組) 該当なし			
【目標】			
② 計画			産業廃棄物の種類
			自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量
			t t
(今後実施する予定の取組) 該当なし			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（ 2023 年度）実績】			
① 現状			産業廃棄物の種類
			がれき類
			木くず類
			全処理委託量 8846.98 t 897.08 t
			優良認定処理業者への 処理委託量 865.96 t 271.96 t
			再生利用業者への 処理委託量 7981.02 t 624.12 t
			認定熱回収業者への 処理委託量 t t
			認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量 t t
(これまでに実施した取組) 事前に各処理施設と委託契約を締結。			

(第5面)

【目標】			
産業廃棄物の種類		がれき類	木くず類
全処理委託量		12000.0 t	800.0 t
優良認定処理業者への 処理委託量		5000.0 t	400.0 t
再生利用業者への 処理委託量		7000.0 t	400.0 t
認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
(今後実施する予定の取組) 事前に各処理施設と委託契約を締結する。 現場での分別解体を徹底し再資源化施設へ処理を委託する。			
※事務処理欄			